

公共施設等マネジメント実行計画の令和元年度の主な取組

令和元年 5 月 16 日
行財政改革推進委員会

施設分野	取組項目	今年度の取組	留意事項
1. 市庁舎 2. 出張所	暫定的な対応方策に向けた取組の実施	・ 仮庁舎賃貸借等（施設整備・使用開始） ・ 保谷庁舎機能の移転（田無庁舎・仮庁舎・東分庁舎等） ・ 公用車駐車場整備工事（南町自転車等保管所）	令和 2 年 2 月の保谷庁舎機能の移転に向けて、仮庁舎整備、改修工事等の確実な進行管理 南町自転車等保管所の将来的な集約化も見据え、駐車場整備を検討
	庁舎統合に向けた取組	・ 保谷庁舎敷地活用の方針決定（事業者公募）	サウンディング調査等の結果を踏まえ、市民サービスの質の向上、地域の活性化や財政負担の軽減を図るため、必要な機能等を明確にし、官民連携事業も含め方針を決定
3. 図書館	中央図書館の耐震対応	・ 耐震改修工事基本設計 ・ 休館期間の対応の検討	図書館計画を踏まえ、利便性の向上につながる機能・レイアウトの検討
4. 公民館	類似機能を持つ施設との一体的な有効活用の検討	・ 市民交流施設・高齢者福祉施設との一体的な有効活用の検討	他の類似機能を有する施設の所管課との連携強化を図り、各施設の機能や役割を踏まえたうえで相互利用の可能性について検討
	田無公民館の耐震対応	・ 耐震改修工事基本設計 ・ 休館期間の対応の検討	公民館のあり方を踏まえ、利便性の向上につながる機能・レイアウトの検討
5. 文化施設	市民会館の耐震対応	・ 市民会館跡地活用の方針決定	サウンディング調査や市民懇談会の結果を踏まえ、市民の活動場所の確保や財政負担の抑制（歳入確保）という観点から方針決定
6. 市民交流施設	類似機能を持つ施設との一体的な有効活用の検討	・ 公民館・高齢者福祉施設との一体的な有効活用の検討	他の類似機能を有する施設の所管課との連携強化を図り、各施設の機能や役割を踏まえたうえで相互利用の可能性について検討
	施設の適正配置の検討	・ 圏域設定の再構築とあわせた施設の適正配置の検討 ・ 低利用・老朽化等の課題のある施設への対応の検討	後期基本計画の中で進めていく新たな圏域設定とあわせ、圏域ごとの施設配置を検討 東伏見市民集会所がある地区については、史跡の指定地区であるため、関係部署と連携して今後の対応を検討

施設分野	取組項目	今年度の取組	留意事項
	施設名称・運営形態等の見直し	- 施設名称の見直し - 公共施設予約管理システムの導入	条例上の分類を踏まえ、利用状況や運営体制などから施設名称や役割の見直しを実施 施設予約の方法が統一されていなかったため、利便性や市民サービスの向上等の観点から、システムを導入
7. 小学校・中学校	学校施設の適正規模・適正配置（近接校の解消の検討を含む）	- 児童・生徒推計の更新 - 学校施設適正規模・適正配置に関する基本方針の見直し - 学校施設環境を踏まえた検討・実施	学校施設の現状と課題、児童生徒数の将来推計及び目指すべき姿の整理を踏まえ、小規模校・大規模校の考え方を整理するとともに、他の公共施設との複合化、通学区域や地域ごとの取組の方向性を検討し、校舎移転跡地（ひばりが丘中学校が2021年に移転予定）の活用の可能性についても検証を行ったうえで、適正規模・適正配置の基本方針を作成
	学校施設の有効活用		
	中原小学校の建替え	- 解体工事 - 校舎等建設工事	令和2年1月の開校に向けて工事の確実な進行管理
	計画的な建替え・長寿命化・大規模改造等の実施	空調設備設置調査	小中学校体育館の空調設備設置の実施対象・手法について、官民連携を含めて検討
8. 児童館	児童館の再編整理（南部地域における児童館の再編整理の検討を含む）	- 南部地域の施設の再編整理の検討（特化型児童館の開設の検討） - 施設の有効活用の検討（関係部署との連携）	南部地域の各施設の状況を把握したうえで、検討の際には子どもたちの意見も踏まえ検討 使用頻度が低い時間帯における施設の一般開放について検討
9. 学童クラブ	各地域の需要動向等を踏まえた需要増への対応	小学校校舎等を活用した新設、拡充について教育委員会と検討・調整	各地域の児童数推移等を踏まえ、小学校校舎等の活用に向けて協議・調整を行うとともに、施設の適正配置を検討
10. 保育園	公設民営保育園の民設民営化計画に関する取組	- 計画の策定 - 民間移譲実施に向けた準備	保護者説明や事業者調整を踏まえ、民設民営化に向けた基本方針を決定し計画を策定
	（仮称）公設公営保育園の民設民営化計画に関する取組	計画の策定に向けた検討	公設公営保育園を地域の子育て支援拠点として位置づけ、その果たすべき機能を明確化するとともに、公設公営保育園として残すべき園を整理し、今後の方向性を審議会等において検討
11. 保健福祉施設	田無総合福祉センターの有効活用	田無高齢者在宅サービスセンター廃止後の有効活用の検討	周辺施設との機能のバランスを整理しつつ、地域の活動拠点、共生社会の拠点として多世代による利用ができるよう検討

施設分野	取組項目	今年度の取組	留意事項
12. 高齢者福祉施設	類似機能を持つ施設との一体的な有効活用の検討	・ 市民交流施設・公民館との一体的な有効活用の検討	他の類似機能を有する施設の所管課との連携強化を図り、各施設の機能や役割を踏まえたうえで相互利用の可能性について検討
	民間活力を活用した需要増への対応	・ 泉小学校跡地における民間事業者による高齢者福祉施設の整備（定期借地契約・施設整備開始）	2020年9月の高齢者福祉施設開設に向けた工事等の進行管理
	富士町福祉会館と保谷障害者福祉センターとの複合化の検討	・ 地域包括ケアシステムの構築に向けた複合化施設の機能・規模等のあり方の検討	他市事例調査や施設整備における課題の整理に対する庁内での検討結果を踏まえ検討
13. 障害者福祉施設	民間活力を活用した需要増への対応	・ 泉小学校跡地における民間事業者による障害者福祉施設の整備（定期借地契約・施設整備開始）	2021年2月の障害者福祉施設開設に向けた工事等の進行管理
	保谷障害者福祉センターと富士町福祉会館との複合化の検討	・ 地域包括ケアシステムの構築に向けた複合化施設の機能・規模等のあり方の検討	他市事例調査や施設整備における課題の整理に対する庁内での検討結果を踏まえ検討
14. 消費者センター	施設の有効活用等に向けた取組	・ 施設の有効活用の検討	近隣の類似機能を有する施設との配置バランスを考慮し、施設の有効活用を検討するとともに、将来的な施設の方向性については、耐用年数を踏まえつつ、関係部署・団体と調整
15. 市営住宅等	市営住宅の再編整備	・ 市営住宅耐震診断	泉町市営住宅敷地を候補地とした現地集約建替えに向けた対応
18. 住吉会館	施設の有効活用の検討	・ 子どもの居場所としての有効活用の検討 ・ (仮称)子ども相談室の整備・開設	施設の利用状況や地域住民の意見を踏まえ、子どもの居場所としての活用とともに、多世代交流の観点から施設の有効活用を検討
19. スポーツ施設	新たなスポーツ施設（スポーツフィールド）整備の検討	・ 新たなスポーツ施設整備の検討	地域の活性化や賑わい等の視点を持ちつつ、スポーツ需要増への対応のため、文理台公園のリニューアル（東町ポンプ場の有効活用含む）とあわせた対応の検討
	東町テニスコートの代替施設整備の検討	・ 東町テニスコートの代替施設整備の検討	
20. その他の社会教育施設	施設の有効活用等に向けた取組	・ 関係部署・地域関係者との協議・調整	西原総合教育施設の有効活用等に向け、都市計画変更も見据え、関係部署や地域関係者との協議・調整を実施し、将来的な施設の方向性を検討
21. 代替店舗	インギビル・スカイビル・アングルビルの活用検討	・ 役割の完了に向けた検討 ・ 周辺環境等を踏まえた有効活用の検討	事業関係者がテナント全体の約4割にまで低下していることなどを踏まえ、より効率的な運営など役割の完了に向けた対応を検討 それぞれの施設の周辺環境等の特性に応じた役割完了後の有効活用を検討

施設分野	取組項目	今年度の取組	留意事項
22. 駐車施設	自転車駐車場と自転車等保管所の集約化の検討	・ 自転車駐車場の譲渡に伴う施設活用方針の検討（官民連携手法を含む）・ 決定 ・ ひばりが丘北自転車等保管所の集約化後の検証（南町自転車等保管所への集約化）	自転車駐車場の運営等について、サウンディング調査を実施するなど、官民連携の可能性を検討 将来的な自転車等保管所の集約化に向けて、効果検証を実施
23. 公園・緑地	（仮称）泉小学校跡地公園整備	公園整備工事	基本・実施設計に沿った工事の進行管理
	公園・緑地整備の検討	・ 文理台公園の施設整備に関する検討（官民連携手法を含む） 都立東伏見公園の機能充実に向けた対応（東京都要請）	東町テニスコートの代替施設整備や東町ポンプ場の有効活用を含めた検討 整備区域内の市道及び市有地の取り扱いについて、東京都と調整
24. 道路	市道の計画的補修	・ 泉小学校跡地周辺道路拡幅（実施設計）	（仮称）泉小学校跡地公園整備や民間事業者による施設開設との調整
25. 下水道施設	東町ポンプ場の有効活用	・ 有効活用の検討（公園施設整備とあわせた検討）	文理台公園のリニューアル（東町テニスコート整備を含む）とあわせて対応を検討